

## 一般質問要旨表

「一般質問」 1 人 60 分

発言 順位	質問者	質問事項	質問要旨
1	古谷 公俊	1. 中小企業支援について 2. 泉南市・部署について 3. さわやかバスについて 4. 次世代を担う教育について 5. スポーツ活動の推進について	(1) 泉南市内の事業者の現状は (2) 企業の誘致状況や市として支援制度の取り組みは (3) 将来に向けた財政負担の増加対策は (4) 起業家の支援の取り組みは (1) 産業観光課のスマート再編 (2) 観光課・農業課としてのそれぞれ 1 本化してみても (1) 年末年始、運行中止ではなく運行出来ないのか (2) 土、日運行無料化にしてみても (3) 夜の運行便数を増加してほしい (1) 来年度からの中学校での使用される教科書について (2) 防災への教育について (3) 防災訓練の取り組みについて (1) テニスコートの整備と充実を (2) りんくう南浜、府の管理地、芝生グラウンドの平日一般開放を
2	大森 和夫	1. 教育問題について 2. 子ども医療費の充実について 3. 社会保障の充実について 4. まちづくりについて 5. アスベスト問題について	(1) 学校図書の実態について (2) エアコンなど学校施設の整備・改修について (3) 市立図書館の運営について (1) 子ども医療費助成制度（通院）の中 3 までの拡充について (1) 国民健康保険について (2) 生活保護基準の引き下げについて (1) りんくう公園の整備について (2) 新家駅前の整備と交通混雑解消について (1) 全てのアスベスト被害の救済について
3	竹田 光良	1. ファシリティマネジメントについて 2. 地方創生について 3. 教育について 4. 水道事業について	(1) 泉南市の公共施設の現状は (2) 公共施設の適正化とは (3) 今後の取り組みについて (1) 総合戦略会議の進捗について (2) 広域連携による地方創生について (連携中枢都市圏と定住自立圏について) (1) 学校施設の老朽化について (2) 給食事業について (1) 安心安全の供給について (2) 水道企業団との統合問題について
4	河部 優	1. 教育行政について 2. 人権行政について 3. 空家等の対策について 4. 職員の健康管理について 5. 高齢者福祉施策について	(1) 総合教育会議の方向性と進捗について (2) 教育問題審議会の進捗について (3) 学校施設老朽化に伴う考え方と他の計画との整合性について (1) 人権課題の現状認識（実態把握）と行政施策の推進について (2) 人権行政基本方針策定の進捗状況について (3) 本市人権条例及び審議会について (1) 空家対策特別措置法を踏まえた本市の考え方について (1) メンタルヘルス対策の考え方について (1) 第 6 期高齢者保健福祉計画について

発言 順位	質問者	質問事項	質問要旨
5	松本 雪美	1. マイナンバー制度について  2. 教育行政について  3. まちづくりについて  4. 人口減少を止めるために  5. 清掃行政について	(1) 漏えい対策について (2) 障害者、高齢者など対応できない人の対策について (3) 受け取り拒否についてどうするか (1) 中学校給食のデリバリー方式での実施を決めた が、その後の経過について (2) 給食センターの建て替えについて ・中学校給食と統合することについて (3) 小・中学校のエアコン設置について (1) 和泉砂川駅前整備の進捗状況について (2) 生活道路の改修について (1) 定住促進対策として、住宅リフォーム助成事業の 導入について (2) 住宅リフォーム助成事業を実施するための財源確 保について (3) 家賃補助制度実施について (1) 危険物（ガスボンベ等）の収集方法について (2) 爆発事故等の再発防止対策について
6	中尾 広城	1. 教育について  2. コミュニティバスについて  3. 障害者施策について  4. 道路行政について	(1) 「情報リテラシー教育」について (2) 「18歳選挙権」について (3) 「図書館行政」について (1) 停留所への配慮について (2) スクールバスとしての運用について (3) 買い物弱者対策としての運用について (4) 広域アクセスについて (1) 「障害者差別解消法」について (2) 「平成27年度における障害者就労施設等からの 物品等の調達の推進を図るための方針」について (1) 「バリアフリー基本構想」に基づく整備計画につ いて (2) 砂川樫井線の進捗状況について
7	成田 政彦	1. ファシリティマネジメントについ て 2. プロポーザル方式について  3. 自衛官募集について 4. 市道の整備について 5. UR都市再生機構による一丘団地 の集約化	(1) 公共施設の統廃合と行財政計画について (2) 教育施設の統廃合について (1) 清掃補助（積込）事業について ・事業のありかたについて (2) 生活困窮者自立支援事業について ・自立支援事業の公正透明さについて (3) 新火葬場建設について ・業者選定について (4) 泉南中学校建設について ・業者選定について (5) 中学校給食について ・業者選定について (1) 自衛官募集と憲法9条について (1) 老朽化した市道の補修と整備について (1) 市の対応について

発言 順位	質問者	質問事項	質問要旨
8	松田 英世	<p>1. 第二阪和道路、その後の進捗状況</p> <p>2. 国際交流について</p> <p>3. 清掃補助（積込）事業</p> <p>4. 街かどデイハウス事業</p> <p>5. 生活困窮者自立支援事業</p> <p>6. プロポーザルガイドラインが6月10日に出されたことについて</p> <p>7. モデル校について</p>	<p>(1) 国との現段階は、どれ程、進んでいるのか。</p> <p>(2) 泉南区域全体について、国は、はっきり認めているのか。</p> <p>(3) 市民から寄せられた提案について、その後、国との協議をする程になっているのか。より具体的になっているのか。</p> <p>(1) 来庁された方が、スムーズに行く為の表示、相談…。その後、どこまで進んだのか。</p> <p>(1) 平成 16 年度に、NPO 法人を立ち上げた時の状況。</p> <p>(2) 平成 16 年から平成 25 年度まで 10 年間、なぜプロポーザル方式を取り入れなかったのか。</p> <p>(3) 平成 26 年にプロポーザル方式を、なぜ行うことになったのか。</p> <p>(4) それを始めるについて、行政が調べた法人が、いくつあったのか。参加法人数は、いくつになったのか。</p> <p>(5) なぜ、平成 16 年から平成 25 年度まで、10 年間、同じ法人に随意契約をしたのか。</p> <p>(6) 1 年間の予算額と、平成 16 年から平成 25 年度までの、この事業に支出した総予算はいくらなのか。年度別と合計。</p> <p>(1) この事業の開始年度と、市内の地区割りについて。また、平成 12 年より平成 27 年度の 16 年間で、プロポーザル方式をとったことがあるのか。</p> <p>(2) 一番長い事業所で、何年、続いているのか。なぜ、プロポーザル方式をとらないのか。</p> <p>(3) プロポーザルの時に、法人と任意団体と同時参加で行ったことがあるのか。</p> <p>(4) 記載指示された以外を記載していた場合、行政として、どのように答えを出すのか。</p> <p>(1) 生活困窮者自立支援事業へ、人権協会が応募したのは、どういう理由なのか。</p> <p>(2) 事業を今年度当初から、なぜ、人権協会として、人的体制が流動しているのに進めたのか。</p> <p>(3) 事業については、人権協会が自主的に求めたものではなく、人推の立場で取得する為に進めたのか。</p> <p>(4) この事業は行政としても、取得をしたかと思うが、その理由について。</p> <p>(5) この事業について、なぜか、全体の動きに対する違和感があるように思うが、どう考えているのか。</p> <p>(6) さまざまな誤解する発言が職員また、管理職などにみられることについて、どう考えているのか。</p> <p>(1) なぜ、この時期に出すに至ったのか。</p> <p>(2) 出すことになって、過去の総括について。</p> <p>(3) 今後、行政として、これについて望むものは何か。</p> <p>(4) この取り組みが、職員間の意思向上につながるのか。</p> <p>(5) 求められる（参加者）より、高度なものをもとめられることによって、全て外部委託になる心配。</p> <p>(1) 前回の質問後、どうなっているのか。</p> <p>(2) 9 月議会に、どこまで具体的に説明をいただけるのか。</p>

発言 順位	質問者	質問事項	質問要旨
9	和気 信子	1. 行財政問題について 2. 教育について 3. 介護保険改悪について 4. 上下水道問題について 5. 子どもの貧困問題について 6. 防災について	(1) FMについて (1) 学校図書館の司書の配置について (2) 学校プール・一般開放のプールについて (1) 介護報酬引き下げの問題点について (2) 総合事業の移行について (1) 市民の快適な暮らしと料金改定問題について (2) 生活弱者対策について (1) 就学援助費について (2) 母子・父子支援対策について (1) 避難訓練について
10	澁谷 昌子	1. 医療について 2. 高齢者の健康づくりについて 3. 教育について 4. 安全対策について	(1) 胃がんリスク検診として「ピロリ菌検査」の導入について (2) 任意接種の小児ワクチンの接種費用の助成について (3) 高齢者用肺炎球菌ワクチン接種の個別通知の導入について (1) 認知症チェックサイトの開設について (2) 健康遊具の公園設置について (1) 小・中学校における不登校対策について (2) 教育コミュニティの現状と課題について (家庭・地域・学校のつながり) (3) 小・中学校における空調設置について (1) 「ドライブレコーダー」の青パトへの設置について
11	堀口 武視	1. 事業発注の在り方について	(1) 随意契約について (2) プロポーザルについて
12	岡田 好子	1. 産前・産後ケアについて 2. 子どもの貧困について 3. 市民サービスについて 4. 教育について	(1) ネウボラについて (2) 医療費助成について (3) 赤ちゃんの駅について (1) 食の支援について (2) 経済的支援について (3) 健康面の支援について (4) 学習支援について (1) 出生届・金婚式について (1) 教育現場の使命について
13	南 良徳	1. 地方創生について 2. 学校施設老朽化対策について 3. 樽井幼稚園跡地整備について 4. 谷口池整備事業について 5. 観光振興ビジョンについて	(1) りんくう南浜公園整備について (2) 定住促進について (1) 泉南中学校整備について (2) 他の学校施設整備計画について (1) 進捗と今後について (1) 進捗と今後について (1) 進捗について